

令和7年度 多文化共生推進研修

欧州の実践事例から学ぶ 多文化共生のまちづくり

在留外国人数が過去最高を更新する中、地域における多様な住民の共生が重要な課題となっています。欧州では、住民の多様性を都市の活力や成長の機会ととらえ、住民同士の積極的な交流や、地域社会の担い手として支え合う仕組みづくりに取り組む例もあります。この研修では、スペインにおける実践事例を通じて、まちづくりのヒントを探ります。

開催日

令和7年7月22日(火) 10時00分～12時00分

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

講師

上野 貴彦 氏

都留文科大学 教養学部
比較文化学科 専任講師



新居 みどり 氏

NPO法人国際活動市民中心
(CINGA)コーディネーター



テーマ

第1部 講師：上野 貴彦氏

スペインの移民統合政策と反うわさ戦略について (70分)

第2部 講師：上野 貴彦氏 新居 みどり氏

ビルバオ市職員の取組の紹介と地域における実践方法 (30分)

定員：300名

対象：自治体職員、地域国際化協会職員、市区町村国際交流協会職員

参加費：無料

締め切り：令和7年7月14日(月)

申し込み方法：下記リンク又は右のQRコードからお申込みください

https://zoom.us/webinar/register/WN_5yuywQBbTQKqaYzbXuBf6MA

お問合せ：tabunka@clair.or.jp

主催：一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR) 多文化共生課

